

「泉南市都市公園等管理運営プラン（案）」に対するパブリックコメントについて

「泉南市都市公園等管理運営プラン（案）」に対するパブリックコメントの実施結果は、下記のとおりです。

1. 募集期間 令和6年4月22日（月）から令和6年5月21日（火）まで
2. 提出方法 持参、郵送、ファックスおよびEメール
3. 提出者数 3名
4. 意見件数 29件
5. 寄せられた意見と意見に対する市の考え方
6. 氏名・住所・連絡先の記載がない方、市民等であること（在住・在勤・在学等）を確認できない方、期日を過ぎて提出があった意見は記載していません。
7. 計画内容に触れていない意見、計画<案>の賛否を問うものではないため賛否の結論のみの意見は記載していません。
8. 提出された意見等に類似したものがある場合は、これらを集約し適宜整理した上で記載している場合があります。

項目 番号	寄せられた意見等	意見に対する市の考え方
1	<p>P 51、「5-2 取組方針 基本方針1 取組1- 1」で、半数以上の公園で清掃が区・自治会に委託されているが、加入率減少・高齢化で維持管理が難しくなっているとあります。また、「アンケート要約」では、自治会の公園管理継続が「どちらかと言えば不可」が3割、「高齢化による担い手問題、除草の負担が大きい」とあります。</p> <p>そこで、「取組1-1 多様な主体が参画可能な仕組みづくり」として、「福祉会・老人会・婦人会・子供会・スポーツ団体への委託で参加者を増やす」としていますが、老人会・婦人会は自治会同様、高齢化で足腰の悪い人が多く、除草などは不可能です。私が勝手ボランティアで、公園・老人集会所・道路歩道等の草引き・草刈を始めた10年前からすでにその担い手はありませんでした。また、会員も減少し、入会のお誘いが区の回覧を通し回ってくるといった状態もありましたので、そこに期待するのは不可能かと思えます。</p> <p>また、それらの団体はそれぞれの会の目的・取組み事項を持っています。さらに、することが増えるというのは受け入れられがたいのではないのでしょうか。</p> <p>「そんな会だったら誰も入らないわ」と言う方もいます。</p> <p>公園管理はIT がいくら発達しても、人手でしか処理できません。草引きとなると、その仕事のしんどさを知っている農業経験者の方は「できない」と言われました。</p> <p>公園を美しく保つには、草刈りが不効率で、草引きが効果的なことは、公園課でもご承知のはずです。</p> <p>「事務事業評価」で、長年、「市域全体で公園緑化ボランティアの導入の検討が必要」と対応策が上げられながら、取組がされなかったのはなぜでしょう。</p> <p>無償に頼るのではなく、賃金を払って人材を確保し対応すべきです。</p>	<p>本市では、取組 1-1 の多様な主体が参画可能な仕組みづくりを進めるとともに、取組 2-2 の人材育成や取組 2-3 の情報発信など、本計画の取組を複合的に進めていくことで、市全体で公園への関心を向上させ、委託公園数や参加者数の増加に努めてまいります。</p> <p>また有償での人材確保について、本市では取組 1-3 包括的管理手法の導入に向け、課題などを整理しながら検討しています。管理する対象施設として公園に限らず、道路等他分野のインフラ施設との包括的な管理、または近隣自治体と連携した広域的な管理など、様々な事業化の可能性を視野に入れております。</p> <p>今後、各取組みの実施を進めていく中で、本市に適した制度設計を検討し、改善を重ねながら継続的な取組みとなるよう努めてまいります。</p>
2	<p>「基本方針 2 取組 2-2」「アドプトプログラム等の地域ボランティアの活動人数や公園の暫定利用を増やすことにつなげます」とありますが、公園となると、アドプトロードとは条件が違ってきま</p>	

	<p>す。今、アドプトロードは1団体を除き企業が担当しています。周辺の道路だからできるのであって、各公園まで足を運んでなさるでしょうか。道路は「植樹帯等の清掃・緑化」で済みますが、公園となると「除草」が美化に一番必要な事項となります。また、「月一回以上の清掃」などできれいになるものではありません。個人的なことになりますが、牧野公園の草引きでは、1、3、8、11、12月を除き、週8～10余時間かかります。ゴミ拾いも、毎朝なさって下さる方がいて、ごみの散らかりようがそこそこに保たれているというのが現状です。アドプトプログラムに参加なさる方いるとは考えられません。</p> <p>りんくう南浜公園・俵池公園・農業公園「花咲ファーム」等、に子供が遊ぶ以外のイベントができるような公園であれば企業の参加もあり得るでしょうか、どの規模の公園をイメージしての計画でしょうか。</p> <p>「公園に関する知識や技術を学ぶ機会」は提供されたいと思いますが、市民が日常的に使う小さな公園には当てはまりません。この施策の対象公園を指定した上での計画にすべきです。また、アドプトロードになっていても手入れもされず放置されているのを見かけてきました。施策有って実行無では意味がありません。小さな公園は、1.でも書きましたが、労働の対価を払ってきれいに保持することを基本として下さい。</p>	
3	<p>「泉南市公園施設長寿命化計画」で健全度調査後の対策で優先順位が付けられています。対策が、「緊急度高」だけで終わらないよう、遅延しないよう確実に実施して下さい。子供たちが子供の時期に十分な遊びができるように管理をして下さい。公園管理に優先順位は適しません。</p>	<p>今回のパブリックコメントは「泉南市都市公園等管理運営プラン（案）」についてのものとなります。「泉南市公園施設長寿命化計画」に関するご質問につきましては、別途住宅公園課までお願いいたします。</p>
4	<p>「泉南市公園施設長寿命化計画」7. ①日常的な維持管理に関する基本方針「日常点検を公園管理者により随時実施～」とありますが、どのような時間の間隔、またタイミングで実施となるのでしょうか。点検表はあるのでしょうか。また、その結果、事後施策はどうなるのでしょうか。</p>	
5	<p>「泉南市公園施設長寿命化計画 7. ②B. 」で、「健全度がC判定となった時点で速やかに適切な長寿命化対策を実施～」とありますが、「緊急度高」は192とありますが、これは単年度に実施となりますか。それとも、幾か所かずつの計画実施でしょうか。今遊ぶ子供たちに間に合うように対処下さい。</p>	
6	<p>今回の計画は第6次総合計画の中でされると思いますが、第5次総合計画では優先順位があるとして、公園の美化は、順番が低かったのか、「年1回の草刈」のみとされてきました。今回の計画では、10年間施策が「不十分であった」と評価しなければならないにはしないで下さい。</p>	<p>今回定めた全体計画を基に、メリハリをつける等、効率的な管理方法に、より良い公園づくりに努めてまいります。</p>
7	<p>「基本方針 1. 取組 1-2 」清掃・維持管理について、「長寿命化計画・緑の基本計画に基づき、個々の公園の状況・市民意向調査・地域性等考慮し、計画実施」とありますが、各公園別に計画表を作成されるのでしょうか？是非、実施事項の年次計画表を作成してお示し下さい。</p>	<p>公園の清掃・維持管理については、個々の公園の利用状況などを踏まえ、管理計画の作成も検討するとともに、優先度を勘案した効率的な実施に努めます。</p>
8	<p>「基本方針 3. 取組 3-3 公園の統廃合」で「新たな公園の用地」は「公共施設跡地を検討」とありますが、無理な広域の統廃合はしないで下さい。今の小学校区範囲を超えることなく、</p>	<p>既存公園の維持管理の効率化を検討する中で、公園の統廃合も選択肢の一つとして考えています。今後、統廃合に着手するとなった場合、対象公園の利用状況や地域住民の意向を確認し、</p>

	子供たちが放課後遊べる距離、お年寄りが歩いて行ける範囲に設置してください。公共施設の跡地利用では、「公共施設」の除却に相当経費がかかりますが、公園の必要度優先で速やかに除却下さい。常に、今の子どもたちを念頭に、何時になるか分からない公共施設の除却を待ってからという事にならないようにして下さい。	慎重に進める予定です。また、公共施設の跡地を活用する場合は、当該跡地の立地状況や廃止を検討する公園との位置関係も配慮しながら、公園整備を進めています。
9	小学生の公園利用は7割あり、トイレ・遊具が欲しい、きれいにしたいとあります。公園利用は、日常生活の中の貴重な時間ですから、速やかに実現し、維持して下さい。また、時計の設置をお願いします。	R6年度には俵池公園のトイレの更新を予定しております。また、その他トイレ・遊具の更新・修繕については、泉南市公園施設長寿命化計画を参考に計画的に実施していきます。時計の設置についても、市民ニーズを考慮しながら今後検討を行っていきます。
10	樽井・東・西信達・新家東小学校区は「ボール遊びする公園が欲しい」とあります。樽井地区では、この要求は10年前から上っています。いろんな方法を探りましたが、実現しませんでした。ボール遊びとなると、今ある公園の広さでは無理です。速やかに広い敷地を探し実現して下さい。「公共施設」の跡地などと言っているのは、今すでに廃止施設がある所でない、今の子供たちは利用できません。今の子供たちが利用できる施策として下さい。	ボール遊びができるレベルの公園整備は、広い敷地の確保が必要となるため、用地交渉、測量、補償補填等を行い、土地の取得後に整備を行うこととなります。新たな用地を確保するには、用地取得費など多額の費用が必要となることから、財政負担の軽減や市有財産の有効活用を目的に、公共施設跡地も公園用地の対象として考えています。なお、公共施設跡地を整備用地とする場合は、その立地状況なども踏まえながら慎重に検討していきます。
11	泉南市にはまだまだあらゆる世代が楽しめる公園がないように思います。 特に公園近くに無料駐車場がなく歩いて行くには無理です。唯一花さきファームはとても魅力的な場所です。 私は市民の郷周辺のハイキングやウォーキングを週に1~2回楽しんでいましたが今年になり、球場前の駐車場にチェーンがかかり利用できなくなってしまいました。球場周辺の桜や桃のお花がとてもきれいで楽しみたいと思いますが、歩いては行くことができません。 公園のことと同時に無料駐車場についても考えていただきたいと思います。宜しくお願い致します。	現在、公園（俵池公園、りんくう南浜公園、農業公園）に併設されている駐車場については、公園利用者の利便性を確保するために行政サービスの一環として無料としています。今後、公園の管理・運営のあり方を検討する中で受益者負担の適正化を図るため、有料化の検討も行う可能性があります。なお、有料化検討にあたっては、近隣自治体の運用状況などを参考にしながら、慎重に進めてまいります。また、新規で駐車場を設置する場合も有料化を優先的に検討することになると考えています。また、市民の里は、市の管理する公園ではございません。
12	泉南市には、151ヶ所の公園があり、うち132ヶ所の街区公園、4ヶ所の近隣公園、1ヶ所の総合公園、計137公園をこれまで維持管理してきた。そして今後も続けていかねばならないが、そのためには多額の費用を必要とするためどうするかということで「泉南市公園管理運営プラン」を策定したいということです。	ご意見のとおり、多数の公園の今後の在り方について、本プランにより、方向性を定めるものです。検討の中で財政負担の検討も想定しています。
13	公園施設長寿命化計画（令和4年4月策定）が実施され、公園の維持保全（清掃・保守・修繕）として、公園内の建物、遊戯施設、遊具など公園施設を総点検し、壊れた危険な遊具は補修更新されました。	公園施設長寿命化計画に基づき、令和4年度から公園遊具の更新を順次実施しております。
14	地域住民、幼児から高齢者までが公園を憩いの場所として、子ども達の遊び場として親しんで利用できるものに維持していく。そのために清掃、草刈りは毎日意識して取り組んでいかねばならないことですが、これがおろそかにされるとたちまち雑草の林と化けてしまいます。これは公園だけではなく道路の歩道に設置された緑地帯も同じで起こります。	ご意見については、公園の維持管理担当課と共有し、適切な管理に努めます。
15	近所にある公園清掃では、ゴミ収集は定期的に実施されています。しかし、年一回の草刈りが実施されるまで雑草を放置すればすぐに雑草の林になってしまいます。同じようなことが市内全体の街区公園におこっているのではないのでしょうか。	
16	137ヶ所の街区公園の約60%は自治会に管理委託し、少し大きめの公園約40%は市が管理し、一年に一回だけは業者に委託してお金を支払って草刈りをしてきたというのが現状ですね。	公園管理については、自治会委託・業者委託・市直営により実施しております。

17	<p>自治会から地区住民が公園の維持管理を受けてきたが、高齢になり草刈り等の清掃行為も困難になったとの相談が市にも、私にも寄せられています。これらすべての要望をかなえるには、多額の費用が必要となるので、改めて公園維持管理についての計画づくりをしたというのが今回の管理プランだと理解しました。</p>	<p>ご理解のとおり、将来に向けて、公園の管理・運営の在り方を検討するものです。今後の公園の在り方検討の中で財政負担の検討も想定しています。</p>
18	<p>そもそも街区公園の役割は、子ども達の遊び場だけでなく、密集した住宅地の中での空間部分としての街づくりの中でも大切な役割をはたしてきました。住宅開発の指導要領の中にも公園設置が義務化されており、市が維持管理をする責任は当然あります。これを基本にして、維持管理計画を作るべきではないでしょうか。</p>	<p>本市としても、市による維持管理を基本として考えております。 しかし、社会動向の変化により財源が減少するなかで、公共施設の維持管理費の見直しを行う必要がありますので、ご指摘の通り、空間機能の重要性を踏まえ、検討します。 また、2017年に行われた「泉南市公共施設等の利用に関するアンケート調査」にて、インフラを将来にわたって安全な状態で提供しつづけるための方策として、「地域活動に密着した小規模の道路や公園は、地域住民等が維持管理を行う。」は50%以上の市民に「どちらかといえば実施すべき」という支持を得ています。</p>
19	<p>今回「泉南市公園管理運営プラン」づくりの根本には、①維持管理には多額の費用を必要とするので、将来は自治会だけではなく他団体にも担い手になってもらうとしています。 福祉会→どんな団体ですか？ 老人会→より高齢で力仕事はできない。足腰の痛みを訴える人に草刈りなど困難。 子供会→子供会のない地域がほとんどです。 婦人会→地域に婦人会も存在しない所もある。 スポーツ団体→スポーツの練習で精いっぱい、団体加入者がどれだけいるのでしょうか。</p>	<p>その取組の一環として、取組 1-1 のような現在行っている管理委託の拡大により、多様な主体が参画可能な仕組みづくりにて、対象とする具体的な団体については、今後制度を検討していく過程でヒアリング等を行いながら、精査していきます。取組 1-3 のような事業者による包括的管理等の活用を検討しております。併せて、効率的な維持管理を行うため、公園の適切な規模・数を検討してまいります。</p>
20	<p>こんなに安易にボランティア押し付けの考え方では公園の維持管理は成功しません。ボランティアは個人の自主的な活動です。押し付けると反発がかえってくるだけです。 公園は街づくりの大切な基本です。まず公園を設置した時に立ち返って、維持管理は市の責任をはたす所からスタートするべきです。そして、ここまで頑張っている市の姿勢を示すことによって協力者も現れるのではないのでしょうか。</p>	<p>また、取組 1-1 の枠組みの拡大だけでなく、取組 2-2 の人材育成や取組 2-3 の情報発信など、本計画の取組を複合的に進めていくことで、市全体で公園への関心を向上させ、委託公園数や参加者数の増加に努めてまいります。</p>
21	<p>維持管理にはお金が必要です。充分人材も配置し、シルバー人材センターなど、年金だけでは生計をたてられない高齢者の収入減に、また退職後の前期高齢、元気な後期高齢者に健康づくりや収入の喜びを得てもらえるようにしないと誰も動かないでしょう。 ただで、無料で公園維持管理ができる。また財政削減できる方法だと思っているのなら、以前と全く変わらない方法ではありませんか。行財政改革の名で草刈りの費用を削減し、一方、市民にボランティアを押し付ける。これでは住民の心は受け止められないのではと思います。必要なところにはお金を使いましょ。今はIT時代であってもITで草刈りはできません。草刈りは人間の手でやらねばならないのです。このことはしっかり市長に伝えてください。草刈りのための人件費は当然必要なことです。</p>	<p>本市としても、市による維持管理を基本として考えております。 また有償での人材確保については、本市では取組 1-3 包括的管理手法の導入に向け、課題などを整理しながら検討しています。管理する対象施設として公園に限らず、道路等他分野のインフラ施設との包括的な管理、または近隣自治体と連携した広域的な管理など、様々な事業化の可能性を視野に入れております。</p>
22	<p>「プラン」を進めるためには財政投入は避けられません。今すぐ必要な事に十分に財政を保障し、伸びた雑草の草刈りを放置せず、必要な人材確保で公園をきれいにしましょう。</p>	
23	<p>公園の適正化を図るとして、統廃合の検討をすると明記されています。公園の統廃合も「行革」の一環ですか。統廃合でなく、守ることを優先するべきです。</p>	<p>本市の多くの公園は、高度経済成長期における急激人口増加に伴って一部地域に偏って開設され、その約40%が施設整備や利活用等の条件が厳しくなる300㎡以下となっているため、全ての公園を利活用していくのは難しい状態です。 また、2017年に実施した「泉南市公共施設等の利用に関するアンケート調査」においても、インフラを将来にわたって安全な状態で提供しつづけるための方策として、「既存の公園や歩道橋等の必</p>

		<p>要性等を精査することで数を減らし、維持管理費を削減する。」は、70%以上の市民に「どちらかといえば実施すべき」という支持を得ています。</p> <p>そのため、市による公園管理を基本とする上でも、現在よく利用されている公園を守っていきながら、公園の新設に伴った近隣の既存公園の統廃合を本プランでは検討しています。また統廃合を行う場合は、利用状況の調査や地域との話し合いを丁寧に重ねる予定です。</p>
24	<p>「泉南市公園管理運営プラン」案はR6～R15年の10年計画を立て、優先順位をつけて整備していくとされています。計画は10年間で完成させるのですか。優先順位からはずれた公園は、10年間ボランティアで草刈りをするのですか。ボランティアがなければ、雑草の林を放置したままにするのですか。これでは今までと変わりありませんね。</p> <p>毎日雑草は伸び続け、雨が降ればまた伸びる。自然との戦いに住民は苦しんでいるのに、何の解決もないままの「プラン」にみえます。今すぐの対応が待っているのに、これをどうするのですか。お尋ねします。</p>	<p>取組 3-2 公園機能の見直しの対象公園については、利用者が比較的多い公園を優先的に、他公園についても適宜、見直しを検討していきます。</p> <p>また全公園を対象に、取組 1-2 メリハリのある維持管理計画を実施していきます。</p> <p>市による清掃などの維持管理について、個々の公園の状況や市民意向調査の結果、地域特性等を考慮して効果的・計画的に実施していきます。</p>
25	<p>「プラン」策定のために出された市民アンケートでは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大人は2割利用 ●清潔さに不満 ●東屋やベンチが欲しいと回答 <p>→外で憩える場所が欲しい。日陰が欲しい。座る場所が欲しい。全くその通りです。住民の願いとは外れているので、利用度は低いのでは！</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小学生は7割が約利用している ●トイレ欲しい ●遊具欲しい ●きれいにしたい！ <p>→全くそのとおり。素直に思いを表していると思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自治会は公園管理3割は可、どちらかと言えば可は3割、不可は3割 ●高齢化による担い手問題 ●除草の負担が大きい <p>→足腰が強い人達は可とするだろうが、除草作業には負担をかける人が偏るのではないかとまとめている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●その他の公園 <p>→依池公園、花咲ファームに遊具が欲しい。7割の生徒は新しい公園がほしい。ボール遊びのできる公園が欲しい。花咲ファームでイベントをして欲しいと要望。</p> <p><現状と課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ●300㎡以下の小さな公園は全体の4割ある。 ●公園の少ない所は、学生4割が利用していない。公園のある地域は市内の9割を超えている。 ●市内の中心部に大きな公園が欲しい。 ●遊具や休養施設の数に偏りがある。 ●大きめの公園が良く利用されている。 ●維持管理向上が求められているが、財政面で苦しいというが・・・。 	<p>アンケート調査の結果をもう少し深堀（クロス集計）し、市民ニーズにマッチした公園となる様に努め、公園を利用しないと回答した市民（約 60%）が利用したくなる公園を目指してまいります。</p>
26	<p>アンケートの答えに対して</p> <ul style="list-style-type: none"> ●維持管理の基本方針①多様な主体が参画可能な仕組みづくり②メリハリのある維持管理計画③包括的管理手法の活用④多様な制度による財源の確保→「みんなでささえる公園」というが、意味不明、具体性がなくわからない。 	<p>今後、市民にとってより良い公園づくりを行うために、関係部署と連携していきながら取組の実施に向けて、市全体として検討を進めてまいります。</p> <p>維持管理の内容については、P50～P52 に参考事例を記載しております。</p> <p>統廃合により、廃止する複数の公園面積の合計値を上回る比較的大きな公園を整備すること</p>

	<p>●整備基本方針①公園の再整備（民間活力の導入）②公園機能の見直し③公園の統廃合→「みんなのお気に入りとなる公園」にするというが、公園減らしの統廃合が胸に突き刺さる言葉であり、やめて欲しい。</p> <p>●活用促進と図面化し「みんながつながる公園」というが、基本方針には①協働による柔軟な公園活用②公園を活用する人材の育成③公園の魅力や活動の情報発信→どこにも伸びる雑草の刈込みや身近な公園の清掃などの維持管理について具体策は全く見えてきません。</p>	<p>で、市民アンケートの結果にマッチした「面積が比較的大きく、トイレのある、管理の行き届いた公園」の整備を目指すものです。活用の内容については、P53、54に参考事例を記載しています。</p>
27	<p>人気のある公園として花咲ファーム、俵池公園、りんくう南浜公園がアンケートで出されています。これら公園に今後の取組みの希望が出されています。私の居住地は俵池公園の近くですので、どんな使い方がされているのか、何が不足しているのか、今後どんなことをすれば喜ばれるのか等、散歩の時に考えながら歩いています。他の公園のことはわかりませんので、俵池公園のことだけとりあげたいと思います。</p> <p>①築37年になり、当時植樹された木は大変大きくなっています。樹木としての育ちの管理は全くされていません。</p> <p>②ロータリークラブが植樹した紅白の梅の木は、毎年美しい花をつけますが、夏の日照りは強くて、水をやることもなく、枯れ枝が目立ちかわいそうです</p> <p>③立派な枝垂桜も雑草に絡まれ、今年はまともに花をつけませんでした。</p> <p>④ゲートボール場は使用者もなく、雑草に覆われています。</p> <p>⑤小さな山と川をイメージした（大阪側）小高い山も雑木林になっています。</p> <p>⑥スポーツグラウンドは大変多く利用されています。しかし、低草の雑草がグラウンドに進出してきます。</p> <p>⑦グラウンド周辺だけでなく、公園全体が雑草に覆われています。</p> <p>⑧山側には花壇がありますが、花が植えられたことは一度もありません。雑草に覆われています。</p> <p>⑨草刈りに入ってくれた時だけは芝生を植えたようにきれいになりますが、すぐに雑草は伸びてきます。</p> <p>⑩スポーツ団体の人が使う道具入れなど充分にありません。</p> <p>⑪雨を避けられる東屋や休憩所もありません。</p> <p>⑫石畳になっているところにも草は伸びていきます。</p> <p>⑬お便所の構造はとても悪く、入ったら怖いように感じます。便座に座ると頭をつかえるように狭くて構造が悪いです。便所のドアは壊されており。改修が保全、いや建て替えが必要ではないか。</p> <p>⑭何よりも駐車場が狭いので、グラウンドゴルフなど大きな大会がある時など困っている人が出てるのではないか。</p> <p>⑮何よりも俵池公園は、グラウンドがあるので、スポーツの大会も開催され、他市からもたくさんの方が試合に来ます。恥ずかしくないように早急に清掃、草刈り、施設改修を実施することです。必要となれば初期投資を期待します。</p>	<p>俵池公園については、取組3-1に記載のある通り、「市域山側の多世代の交流拠点となる公園」を整備方針として、再整備を検討しております。</p> <p>再整備案としては、俵池公園の特徴である“広さ”を活かし、公園が持つ機能を増やすことで、多くの市民が様々な目的で集い、交流が生まれる公園を目指します。具体策の1つとして、既存のスポーツ活動の拠点としての機能を維持しつつ、トイレや休憩施設などの拡充を行い、憩いの場として快適に公園を利用できるよう検討を行ってまいります。</p> <p>今後、今回頂いたご意見や市民アンケートを実施した際に頂いたご意見を参考とし、再整備案のさらなる具体化と再整備の実施に向けて検討を行ってまいります。</p>
28	<p>公園では市民が安全で安心して憩える場所にして欲しいです。幼児から高齢者まで利用できるよう、きめ細かい目配りが必要だと思います。公園は市民交流の場になるような設計をしてください</p>	<p>取組3-2公園機能の見直しにて、公園の規模、立地状況や利用者ニーズを考慮しながら、本市の魅力向上や健康増進等の多様な公園機能の拡充を行ってまいります。対象公園については、利</p>

	<p>い。公園の遊具を誰でも利用したくなるようなものを入れて欲しいと思います。公園に行くとストレッチややさしいトレーニングが出来る遊具を設置してくれることを期待します。大人も高齢者も健康維持につながるトレーニング遊具・足の裏に刺激をあたえるつつぶ足踏み石場などいかがでしょうか。工夫してください。安価です。今すぐでもできますよ。</p>	<p>用者が比較的多い公園を優先的に、他公園についても適宜、見直しを検討していきます。</p>
29	<p>公園は緊急時の避難基地としても大切な役割を果たします。池を埋め立てたグラウンドです。グラウンドの液状化現象発生の危険がないかなどの調査も必要です。</p>	<p>現在、大阪府により南海トラフの被害想定地調査が行われております。従前の大阪府実施の調査（平成25年8月算出）によると、南海トラフを想定した液状化の可能性は、市域の大半が低いとされています。依池公園については、泉南市地域防災計画において広域避難場所に指定されており、災害時の運用にあたっては、防災担当部署や関係機関などと連携しながら対応していきます。</p>